

物的環境に関連するインシデント・アクシデント事例

事例番号 229

| | | | |
|-----------|--------|------------|---------------------------------|
| 発生場所 | エレベーター | 精神・意識障害の有無 | リスク C. 不適切な環境設定・維持管理不足によるリスク |
| 発生場所（その他） | | 無 | |
| 関連したもの | カーテン | 発生内容の分類 | |
| | | 転倒 | |

発生内容

エレベーター前の横にあるカーテン（仕切り）の向こう側が壁だと思い、手をかけたところ、そのまま転倒。

概要

エレベーターのボタンを押し、来るのを待っていたところ、ベッド搬送で降りてきたため、エレベーターの横に移動、その横にカーテンの仕切り（台車置き場）に手をかけた。その直後、カーテンの向こう側へ転倒した。

要因

・エレベーターの横にカーテン、障害物があり危険 ・壁ではないと認識しているのは職員だけで他の方は知らない。

対策

カーテンの位置をエレベーターから遠ざけるようにずらした。（本来は撤去したかったが、台車の置き場がなくあきらめた）

参照

